

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-21-3
事業名 下水道事業(中央雨水ポンプ場整備)

事業費 総額 365,253 千円
(内訳: 本工事費 360,528 千円、調査設計費 4,725 千円)

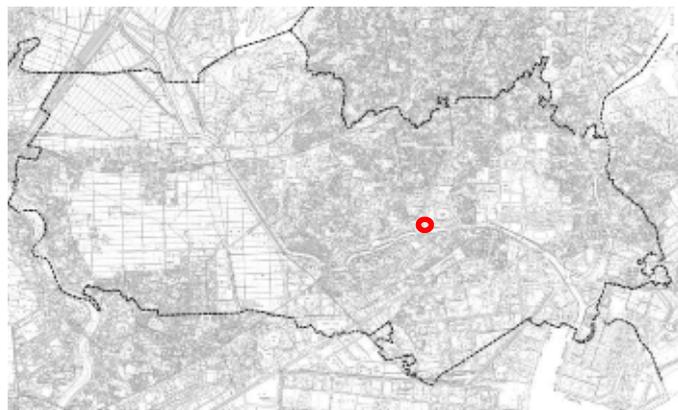
事業期間 平成 24 年度～平成 25 年度

事業目的・事業地区

市街化が進んだ本市においては、大規模な市街地の再編や高台移転は現実的な選択肢ではないことから、現地再建を基本に安心・安全なまちづくりの実現を目指している。

そんな中、砂押川流域に位置する中央排水区も地盤沈下の影響により内水排除に支障が出ているため、一日も早い復興、安定した生活再建環境、企業再建環境を実現するため、中央ポンプ場にポンプを設置し、市民・企業の現地再建を側面から強力に支援する整備を行ったもの。

位置図



事業結果

対象地域: 中央排水区(中央地区、東田中地区、高崎地区、留ヶ谷地区、伝上山地区、下馬地区、鶴ヶ谷地区)

施工前



施工後



<平成 24 年度>

・ 調査設計 4,725 千円

<平成 24 年度～平成 25 年度>

・ 本工事 360,528 千円 (5.1 m³/秒 (口径 1,500mm))

事業の実績に関する評価

①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

・ 本計画に基づき 10 年に 1 回程度発生が想定される大雨に対応するためのポンプ場が整備されたことから事業が適正に執行されていると判断される。

②コストに関する調査・分析・評価

・ 事業費の設計・積算は、下水道用設計標準歩掛表等により実施し、多賀城市契約規則等に基づき契約を行い、業者を選定している。

・ また、コストについては比較できる直近の同種他事業が無いため分析は困難であるが、工事費については、経済性や施工性などを総合的に判断し、ポンプ形式等を決定できたことから、妥当な事業費であると判断される。

③事業手法に関する調査・分析・評価

・ 本事業は、以下のとおり、概ね予定どおり事業を進めることができた。

<想定した事業期間>

設計 入札手続き・発注・完了 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月

工事 入札手続き・発注・完了 平成 24 年 11 月～平成 25 年 3 月

<実際に事業に要した事業期間>

設計 入札手続き・発注・完了 平成 24 年 6 月～平成 24 年 11 月

工事 入札手続き・発注・完了 平成 24 年 10 月～平成 26 年 2 月

・ 当初想定よりもポンプの製造に時間がかかったが、工事請負者と密に調整を行うことで、円滑に工事を進捗させ工事を完了することができた。

事業担当部局

上下水道部施設整備課 電話番号：022-368-1141